

金沢信用金庫の環境への取り組み

環境問題における金融機関の役割

平成18年12月5日

1. 金沢信用金庫の環境への取り組み

金沢信用金庫は、CSR(企業の社会的責任)の一環として、平成17年4月28日に北陸地区の信用金庫・銀行で初めて環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」を認証取得しました。

地球環境は、産業革命以来、石炭・石油等化石燃料の大量生産と大量消費・廃棄の社会経済活動により、地球温暖化をはじめ、オゾン層破壊、森林破壊、砂漠化などの問題が顕在化し、企業等の環境保全に対する取り組みが求められてきています。

こういった中、地域に根ざし、地域とともに歩みつづける当金庫は、顕在化する環境問題の重要性を踏まえ、OA用紙や電力の使用、廃棄物の排出等自らの事業活動に伴う環境負荷の低減に取り組むとともに、金融機関としての本来業務を通じて、環境に配慮した活動を行う企業や個人に環境配慮型金融商品や金融サービス等の提供を通して支援したり、企業等に環境に配慮した事業活動を推奨することも地域金融機関としての役割、企業の社会的責任であり、しいては地球環境の保全、地域経済の発展、地域貢献に寄与するものと考えております。

金融機関のISO14001認証取得状況 (平成18年11月20日現在)

信用金庫(17)		銀行(23)		その他金融機関(8)
兵 庫	兵 庫	三井住友	東 京	東海労働金庫
飯 田	長 野	八十二	長 野	北陸労働金庫
東 濃	岐 阜	百 五	三 重	長野労働金庫
高 崎	群 馬	滋 賀	滋 賀	農協5
瀬 戸	愛 知	みちのく	青 森	
長 野	長 野	スルガ	静 岡	
岐 阜	岐 阜	びわこ	滋 賀	
空 知	北海道	紀 陽	和歌山	
川 口	埼 玉	十 六	岐 阜	
二本松	福 島	第 三	三 重	
知 多	愛 知	南 都	奈 良	
玉 島	岡 山	徳 島	徳 島	
遠 州	静 岡	静 岡	静 岡	
金 沢	石 川	香 川	香 川	
滋賀中央	滋 賀	大 東	福 島	
広 島	広 島	四 国	高 知	
高 山	岐 阜	京 都	京 都	
		日本政策投資	東 京	
		りそな	大 阪	
		肥 後	熊 本	
		東京三菱UFJ	東 京	
		熊本ファミリー	熊 本	
		広 島	広 島	

(注) J A B(財：日本適合性認定協会)発表資料により作成

2. 当金庫の環境配慮型金融商品・サービス

当金庫では、現在「カーライフプラン」「エコ住宅金利優遇サービス」「ISO認証取得支援ローン」などの環境配慮型金融商品の取り扱いをはじめ、ISO認証取得を希望する企業に対し「ISO認証取得支援サービス業務」の取り扱いを行っていますが、平成18年5月15日から企業の環境配慮活動を評価し、その度合いに応じてさらに金利優遇する金融商品として「エコ・ビジネスローン」の取り扱いを信用金庫で初めて開始しました。

金沢信用金庫の環境配慮型金融商品・サービス

(平成18年11月末現在)

金融商品・サービス名	内容	取扱開始日
カーライフプラン	エコカー購入の方に金利を0.3%優遇。	17. 2. 1
エコ住宅金利優遇サービス	オール電化・太陽光発電住宅等エコ住宅を購入の方に従来の優遇金利にさらに0.1%優遇。	18. 1. 4
ISO認証取得支援ローン	ISO認証取得及び更新に係る資金を低利で融資。	18. 1. 4
エコ・ビジネスローン	企業等の省資源・省エネ、廃棄物削減・リサイクル推進等環境配慮企業活動を行うための資金に対し、低利の融資を行うとともに、「エコ格付」により、さらに金利を最高0.3%優遇。	18. 5. 15
ISO認証取得支援サービス業務	ISO認証取得を目指す取引先等に、提携コンサルティング会社を紹介。	17. 10. 14

6. 金融機関の環境問題に対する最近の動向

(1) 環境省の動向

平成18年4月 環境政策上の金融分野の役割について幅広く議論する場として「環境と金融に関する懇談会」を設置。

7月には総括報告書として『環境等に配慮した「お金」の流れの拡大に向けて』を発表。

特に5月31日の第4回懇談会では、金融機関による環境関連融資の実態として、日本政策投資銀行、滋賀銀行等から環境配慮型融資の現状について説明。

- ・日本政策投資銀行 環境配慮型経営に取り組む企業の環境保全に関連した資金調達で優遇金利を適用する制度「環境格付融資制度」の概要報告。

また、滋賀銀行は、環境を主軸にしたCSR(企業の社会的責任)、東京三菱UFJ銀行、住友信託銀行は、環境問題に対応した金利優遇商品等について説明し、企業等に環境への取り組みを反映した商品を提供することにより、間接的な環境負荷低減に貢献することの重要性を報告。

【環境省等の対応】

法的規制や補助金といった環境への政策的手法のほか、金融機関による対応も有効と判断。企業の環境保全活動を側面から支援する金融機能のあり方を引続き検討するとの認識。

また、金融庁では今後金融機関による環境保全活動などCSRについて検証することとし、今後も実態調査や事例紹介を通じて取り組みを拡大させる考え。

(2)信用金庫業界の動向

平成17年12月 (社)全国信用金庫協会「信用金庫行動綱領」を公表。

《信用金庫行動綱領抜粋》

(環境問題への取組み)

6. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

(1) 省資源、省エネルギー、リサイクル活動の推進

業務に伴う資源、エネルギーの消費や廃棄物等の排出による環境への負荷を認識のうえ、省資源・省エネルギー・リサイクルの推進により、環境負荷の低減に努め、環境関連法令等による規制の順守はもとより、地球温暖化対策や循環型社会の構築へ向けた取組みを積極的に行うよう努めなければならない。

(2) 環境保全に寄与する金融商品・サービスの提供

信用金庫自らの事業による環境負荷の低減にとどまらず、本業を通じて環境問題に貢献することが重要であり、環境保全に寄与する金融商品や金融サービスの開発・提供等に努めなければならない。

7. 信用金庫業界で初の「環境(エコ)格付」制度を導入した金融商品の取り扱いを開始

現在わが国には290の信用金庫があり、そのうち17の信用金庫がISO14001を取得し環境保全活動に取り組むとともに本来業務である環境配慮型金融商品の提供など行っています。そういった中、当金庫では、平成18年5月15日から、信用金庫業界で初めて「環境(エコ)格付」制度を導入した金融商品「エコ・ビジネスローン」の取り扱いをはじめました。

この商品は、地域の環境保全と経済発展の両立を目指し、中小企業等の環境に配慮した取り組みを応援するため、融資の際、当金庫が独自に作成した「エコ格付算定表(7分野28事項)」に基づき、企業等の環境への取り組み状況を評価、配点し基準金利よりも最大0.3%金利を優遇するものです。

「環境格付」は、通常の財務などの審査に加え、“環境”という切り口から融資条件に格差を付ける新しい取り組みと言えます。

環境格付制度における評価項目比較

金沢信用金庫	日本政策投資銀行	
環境関連評価制度の認証取得	経営全般	コーポレートガバナンス
環境関連評価制度取得の取組		コンプライアンス
環境に配慮した製品・商品・サービスの取扱		リスクマネジメント
資源の有効利用への取組		パートナーシップ
地球温暖化対策への取組	事業関連事項	従業員
地球環境保全活動への取組		情報開示
その他環境配慮への取組		設備投資
		製品・サービス開発
	パフォーマンス 関連事項	サプライチェーンにおける環境配慮
		使用済製品リサイクル
		地球温暖化対策
		資源有効利用対策
		水資源対策
		化学物質管理
		その他の環境負荷対策

平成 年 月 日

申込先: _____

_____ 店

「エコ格付」算定表

No	算定項目	算定区分	配点	ポイント
1	ISO14001を認証取得 エコアクション21を認証取得	いずれか取得済(認定証写徴求) 取得済の場合は以下の項目の算定不要	30	
2	ISO14001あるいはエコアクション21を認証取得中又は年度内取得予定 エコステージを認証取得 環境プランナー報告書を提出	関係書類で確認 エコステージの認定証写徴求 環境プランナー報告書徴求	6 (~ の いずれかで 可)	
3	環境に配慮した製品・商品・サービスの取扱	取組内容		
		環境配慮対応している	4	
		一部のみ環境配慮対応している	2	
	特に対応していない	0		
4	資源の有効利用への取組(別紙参照) 省資源への取組 リサイクルの推進 廃棄物削減への取組 グリーン商品購入の推進 その他資源の有効利用への取組	取組番号() 具体的取組内容		
		5項目以上取組んでいる	6	
		3項目以上取組んでいる	4	
		1項目以上取組んでいる	2	
	特にと取組んでいない	0		
5	以下省略			
		ポイント計	0 ~ 30	

(注)具体的取組内容欄には、左記番号(例)の具体的内容を簡潔に記載する。

格付	ポイント	格付評価	金利優遇幅
E 1	2 1 ~ 3 0	環境配慮に対する取組が優れている	0.3 0 %
E 2	1 1 ~ 2 0	環境配慮に対する取組が十分	0.1 5 %
E 3	0 ~ 1 0	今後の取組に期待	なし

支店長印	検印	係印

「エコ格付」に係る補足説明資料

	項目(企業の環境配慮活動内容)	説明
1	ISO14001を認証取得 エコアクション21を認証取得	
2	エコステージの認証取得 環境プランナー報告書を提出	・環境プランナー報告書とは、(社)地球環境財団が認定する「環境プランナーER」が中小企業の環境への取組み、環境配慮活動を取りまとめた報告書
3	環境に配慮した製品・商品・サービスの提供 (環境配慮型製品等の製造)	・当該企業が取扱っている製品・商品あるいはサービスについての環境配慮取組状況
4	資源の有効利用への取組	
	省資源への取組	・水、鉱物、森林、水産生物など天然資源の節約 ・紙の使用量節減
	リサイクルの推進	・古紙、アルミ缶、スチール缶、PETボトル、ガラスビン、発泡スチロール、プラスチック等リサイクルへの取組
	廃棄物削減への取組 (廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理)	・リデュース(廃棄物の発生抑制)への取組 ・リユース(廃棄物の再使用)への取組
	グリーン商品購入の推進	・環境ラベル、グリーン購入ネットワーク(GPN)の情報、企業のカatalogなどの情報によるグリーン商品購入 ・ISO14001取得企業からの製品・材料・部品購入
	その他資源の有効利用への取組	・リユース、リサイクルできる建材を使用した事務所・設備等 ・洗面所やトイレ、散水などに雨水を活用 ・その他上記以外で資源の有効利用への取組みに該当すると思われる事項
5	以下省略	